

2021年1月21日

～生産現場の自動化提案推進！～ 協働ロボット専用ショールーム開設！

株式会社山善（本社：大阪市西区／代表取締役社長：長尾雄次）は、1月25日より、当社大阪本社本館1F(大阪市西区立売堀2-3-16)に協働ロボット専用のショールームをオープンいたします。コロナ禍の中でますます需要の高まる省人化・自動化ニーズに応えるべく、各メーカーの協働ロボットを展示、デモンストレーションも行いながら、具体的な活用方法を提案してまいります。



この度オープンするショールームは、当社のFAE(factory automation and engineering)支社の主管で開設。FAE支社はエンジニアリング機能を駆使し、生産現場の省人化・自動化を提案する専門部隊です。このショールームは今後もFAE支社がエンドユーザーやSIerとの打ち合わせの場・商談の場として活用していきます。

ショールームは130㎡の面積に、5台の協働ロボットを展示。当社が20年7月に正式に代理店契約を締結した台湾の協働ロボットメーカー、「TECHMAN」の実機も展示しています。ショールームではTECHMANがネジ締めワークを行ったり、冷蔵庫からペットボトルを取り出してテーブルに給仕するデモを行います。また、ファナック社の協働ロボットCR-Xや、ABB社の双腕型協働ロボットYuMiも展示しており、様々な生産現場のワークに最適な協働ロボットをご提案できる場とします。

協働ロボットは人と一緒に働くことができるロボットで、安全柵なしで設置でき、ティーチングも簡単な点が特徴です。生産現場では以前より人手不足が大きな課題となっており、自動化は大きなテーマでした。コロナ禍では‘密’を回避する動きも加わり、需要はますます高まっています。今年度、FAE支社では2名のエンジニアを採用。また、来年度もエンジニアを1名増員させ、エンジニアリング機能を強化するとともに、TECHMANの女性専任営業チーム「テックウーマン」に今年度の新入社員も加え、増員しています。高まる需要に応える体制をつくり、営業活動を強化しています。

■ テックウーマン



はじめまして、TECHMAN 《第1回ダイレクトテ

TECHMAN の女性専任営業チーム。自らティーチングを行い、誰でも手軽に扱える TECHMAN の簡便さを前面に打ち出しながら営業活動を行っています。今年加わった新入社員は、YouTube で、自分たちが体感した TECHMAN の取り扱いやすさを紹介する動画を配信しています。

■ 協働ロボット「TECHMAN」について



台湾の協働ロボットメーカー「TECHMAN」のオリジナル協働ロボット。協働ロボットとしては世界で初めてカメラが搭載されており、物体の位置情報の認識が早く、正確な動きができることが特長です。先端部分の「ハンド」も用途に合わせて取り替え可能で、様々なワークを行うことができます。

※ ニュースリリースの内容は発表時のものです。

閲覧いただいている時点では内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

(お問合せ窓口) 株式会社 山善 広報・IR 室
電話 (06)6534-3095 FAX (06)6534-3280
E-mail : info07@yamazen.co.jp